

2019年2月20日

株式会社 リクルート 住まいカンパニー

「デュアルライフ（2拠点生活）に関する意識・実態」調査 実施者は20～30代、世帯年収800万未満が5割越え 生活満足度が上がった人が約8割！

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都港区 代表取締役社長：浅野 健）は、この度「デュアルライフ（2拠点生活）に関する意識・実態調査」を行いました。この調査は、デュアルライフ実施者（デュアラ）のデュアルライフ実態の把握を目的とした調査です。調査結果の一部を抜粋してご報告申し上げます。

主な調査トピックス

＜本調査で対象としているデュアルライフ実施者について＞

本調査では、ご自身の意思で目的をもって継続的にデュアルライフ（2拠点生活）を実施している方（不労所得生活者を除く）を「デュアルライフ実施者（デュアラ）」と定義して調査しております。

※詳細の対象者条件はP2をご参照ください

- デュアルライフ実施率は、全国で1.3%。また、意向率は全国で14.0%となる。（→P3）
- デュアルライフ実施者の属性は20～30代、世帯年収800万未満が5割を超える。家族構成では＜既婚者あり＞が4割と一番高い。（→P4）
- 1都3県居住者の2拠点目の所在地は、1都3県の他＜静岡県＞＜長野県＞が多く選ばれている。（→P10）
- 移動時間は「1時間以上～1時間30分未満」と「1時間30分以上～2時間未満」で約4割を占め、移動手段としては「電車」が7割弱、「自家用車」が6割弱で特に高い。（→P12、13）
- 本人不在時の2拠点目を何かしらの運用をしている人が46.1%。（→P15）
- 2拠点目への移住意向として「移住したいと思う+やや移住したいと思う」人は6割弱。年代別でみると、20～30代で移住意向度が高い。（→P17）
- 2拠点生活開始前後の生活満足度の変化について「満足度が上がった+やや満足度が上がった」人は8割弱と、満足度が向上した人が圧倒的に多い。（→P18）

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けていきます

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルート住まいカンパニー 企画統括室 カンパニー・コミュニケーショングループ
メール：sumai_press@r.recruit.co.jp 電話：03-6835-5290

- **調査目的** デュアルライフ実施者（デュアラ）のデュアルライフの実態を把握する
- **調査対象**
 - 【スクリーニング調査】
 - 性年代：20-69歳のマクロミルモニタの男女
 - 業種排除：調査業、広告代理業
 - 地域：全国
 - 【本調査】
 - 下記条件を満たすマクロミルモニタの男女個人
 1. 1都3県あるいは2府1県に在住
 2. デュアルライフを実施している※/デュアルライフを実施していないが、実施意向がある
 3. デュアルライフの目的が会社都合・介護・療養のためではない（他目的と同時に回答されている場合は許容）
 4. 2拠点目の年間滞在日数が20日以上（意向者の場合は未定を含む）
 5. 2008年以降に2拠点生活を開始（実施者のみの条件）
 6. 自身および同居家族に投資家を含まない、自身および同居家族のうちいずれかが有職者
 7. 単身者は個人年収100万未満、既婚者は世帯年収が100万未満ではない
 8. 2拠点目の初期コスト・維持費がともに0円ではない
 - ※主な住まい以外の拠点が複数ある場合は滞在日数が最も多い拠点を2拠点目とし、2拠点目についてのみ聴取
- **調査地域** 1都3県（東京・千葉・埼玉・神奈川） / 2府1県（京都・大阪・兵庫）
- **調査方法** インターネットリサーチ
- **調査時期**
 - スクリーニング調査 : 2018年11月2日～11月13日
 - 本調査 : 2018年11月6日～11月13日
- **回答数**
 - スクリーニング回収数 : 110,501サンプル（全国）
 - ※実人口構成比（地域・性年代）に合わせて抽出した50,000サンプルを使用
 - 本調査回収数 : 1,045サンプル（1都3県・2府1県/デュアルライフ実施者・意向者）
 - 有効回答数 : 1,039サンプル（1都3県・2府1県/デュアルライフ実施者・意向者）
 - ウェイトバック後回答数 : 512サンプル（1都3県・2府1県/デュアルライフ実施者）
 - 分析対象回答数 : 427サンプル（1都3県・2府1県/デュアルライフ実施者）
- **調査実施機関** 株式会社マクロミル

■ ウェイトバックについて

<目的>

本調査の回収サンプルの偏りを、実際のデュアルライフ実施者のエリア（1都3県・2府1県）×世帯（ファミリー・単身）×年代別出現率に合わせることを目的としている

<データソース>

1. 『デュアルライフに関する意識・実態調査』スクリーニング調査
2. 『デュアルライフに関する意識・実態調査』本調査

<算出方法>

- ① 本件のスクリーニング調査回収数のうち実人口構成比に合わせた50,000サンプルからデュアルライフ実施者を抽出
- ② 上記①よりデュアルライフ実施者のエリア（1都3県・2府1県）×世帯（ファミリー・単身）×年代別構成比を算出
- ③ 本調査のサンプル構成比を上記②の構成比と一致させるWB値を算出

<実サンプル数とウェイトバック後サンプル数>

			スクリーニング調査		本調査		WB計算		
			デュアルライフ実施者数 ※実人口構成比： 50,000サンプルベース	デュアルライフ実施者の 構成比	本調査で回収した デュアルライフ実施者数	本調査で回収した デュアルライフ実施者の 構成比	WB値	WB後 サンプル数	WB後 構成比
1 都 3 県	ファミリー	20代	54	18.6%	87	17.0%	1.09207252	95	18.6%
		30代	52	17.9%	69	13.5%	1.32596245	91	17.9%
		40代	23	7.9%	35	6.8%	1.15621011	40	7.9%
		50代	19	6.5%	34	6.6%	0.98322215	33	6.5%
		60代	24	8.2%	42	8.2%	1.00540010	42	8.2%
	単身	20代	11	3.8%	8	1.6%	2.41924399	19	3.8%
		30代	6	2.1%	12	2.3%	0.87972509	11	2.1%
		40代	4	1.4%	3	0.6%	2.34593356	7	1.4%
		50代	6	2.1%	8	1.6%	1.31958763	11	2.1%
		60代	4	1.4%	9	1.8%	0.78197785	7	1.4%
2 府 1 県	ファミリー	20代	20	6.9%	52	10.2%	0.67671160	35	6.9%
		30代	22	7.6%	53	10.4%	0.73033781	39	7.6%
		40代	18	6.2%	34	6.6%	0.93147362	32	6.2%
		50代	8	2.7%	11	2.1%	1.27960012	14	2.7%
		60代	6	2.1%	23	4.5%	0.45898700	11	2.1%
	単身	20代	5	1.7%	11	2.1%	0.79975008	9	1.7%
		30代	2	0.7%	9	1.8%	0.39098893	4	0.7%
		40代	3	1.0%	3	0.6%	1.75945017	5	1.0%
		50代	2	0.7%	3	0.6%	1.17296678	4	0.7%
		60代	2	0.7%	6	1.2%	0.58648339	4	0.7%
全体		291	100.0%	512	100.0%	-	512	100.0%	

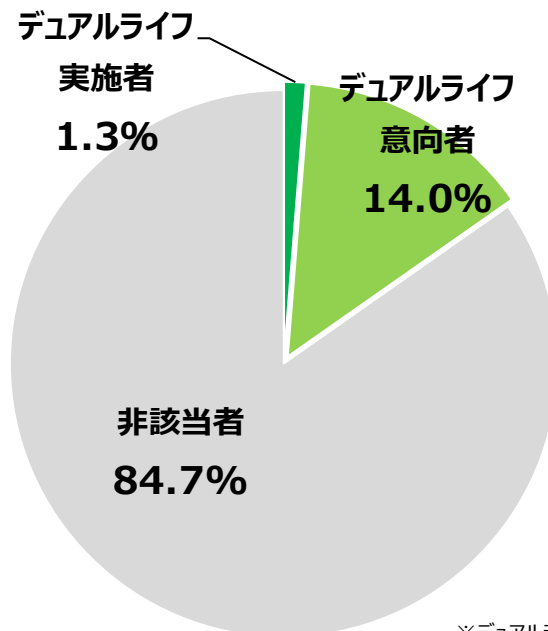
※上記のとおりWB後サンプル数を算出した後、「2拠点目の初期コスト・維持費がともに0円」あるいは「同居家族に投資家がいる」に該当する対象者を分析対象から除いた

1.デュアルライフ実施者・意向者の出現率

- デュアルライフ実施率は、全国で1.3%となる。また、最も実施率が高い都府県は、関東（1都3県）では東京都で1.6%、関西（2府1県）では京都府で1.8%。
- デュアルライフ意向率は、全国で14.0%となる。また、最も意向率が高い都府県は、関東（1都3県）では東京都で15.8%、関西（2府1県）では大阪府で14.9%。

■デュアルライフの実施・意向率（スクリーニング調査（全国）／単数回答）

サンプル数：50,000



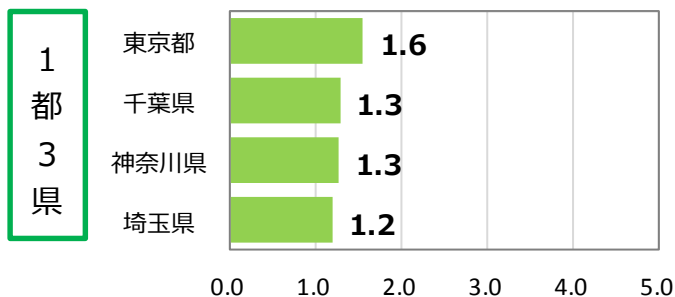
※実施者、意向者ともに、下記条件該当者を省く
 ・デュアルライフの目的が会社都合・介護・療養のみ
 ・2拠点目の年間滞在日数が20日未満（意向者は予定として回答、未定は対象に含む）
 ・自身および同居家族が投資家、自身および同居家族のうちいずれかが有職者ではない
 ・個人年収・世帯年収いずれも100万円未満

※デュアルライフ意向者：
 デュアルライフについて、下記いずれかの回答者
 「今後したいと考えて、具体的に拠点探しなどの行動をしている」
 「具体的な行動には至っていないが、今後したいと考えている」
 「なんとなく興味がある/上記説明を見て興味を持った」

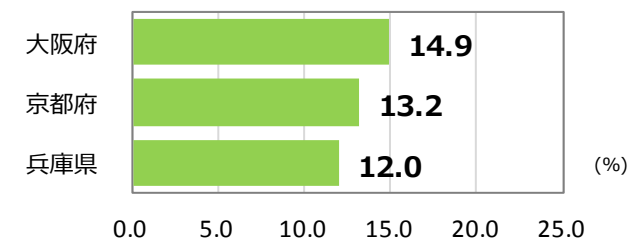
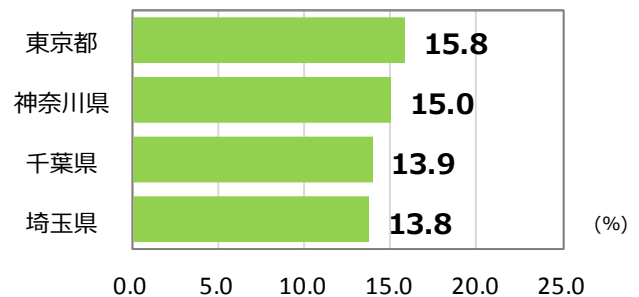
■エリア別 デュアルライフの実施・意向率（スクリーニング調査（全国）／単数回答）

サンプル数：50,000

<デュアルライフの実施率>



<デュアルライフの意向率>



※1都3県、2府1県の実施率を抜粋
 ※エリアごとに降順ソート

※1都3県、2府1県の実施率を抜粋
 ※エリアごとに降順ソート

2.デュアルライフ実施者の属性

- 年代別で見ると20~30代で5割を超える。
- 家族構成では<既婚子あり>が4割と一番高い。
- 世帯年収が年収800万未満が5割を超える。

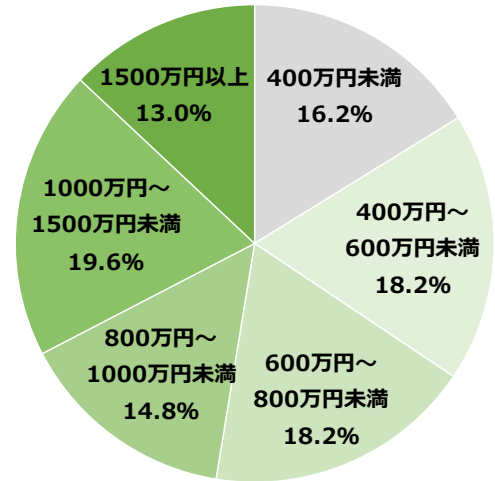
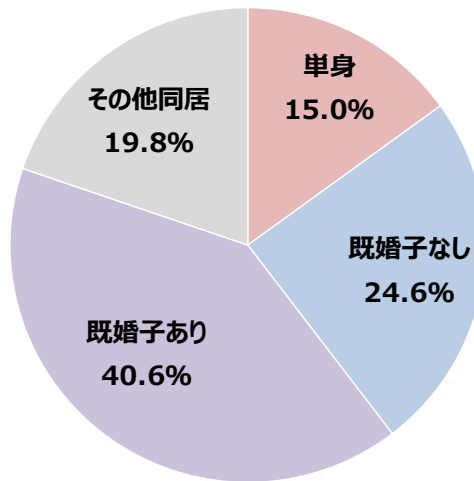
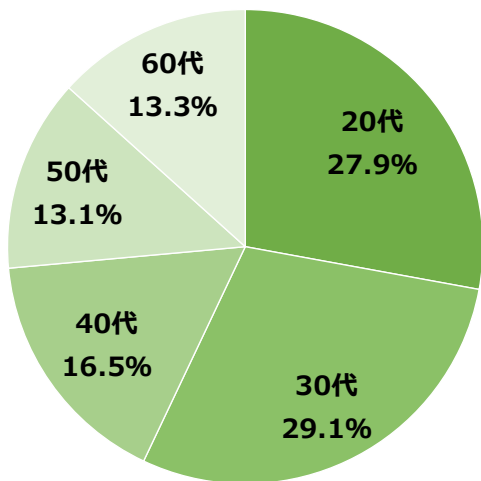
■デュアルライフ実施者の属性（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

サンプル数：427

【年代】

【家族構成※1】

【世帯年収※2】



※1 家族構成について

単身：誰とも同居していない（父母・兄弟姉妹含む）世帯

既婚子なし：「配偶者/パートナー」とのみ同居している世帯

既婚子あり：「配偶者/パートナー」および「子ども(年齢不問)」と同居している世帯

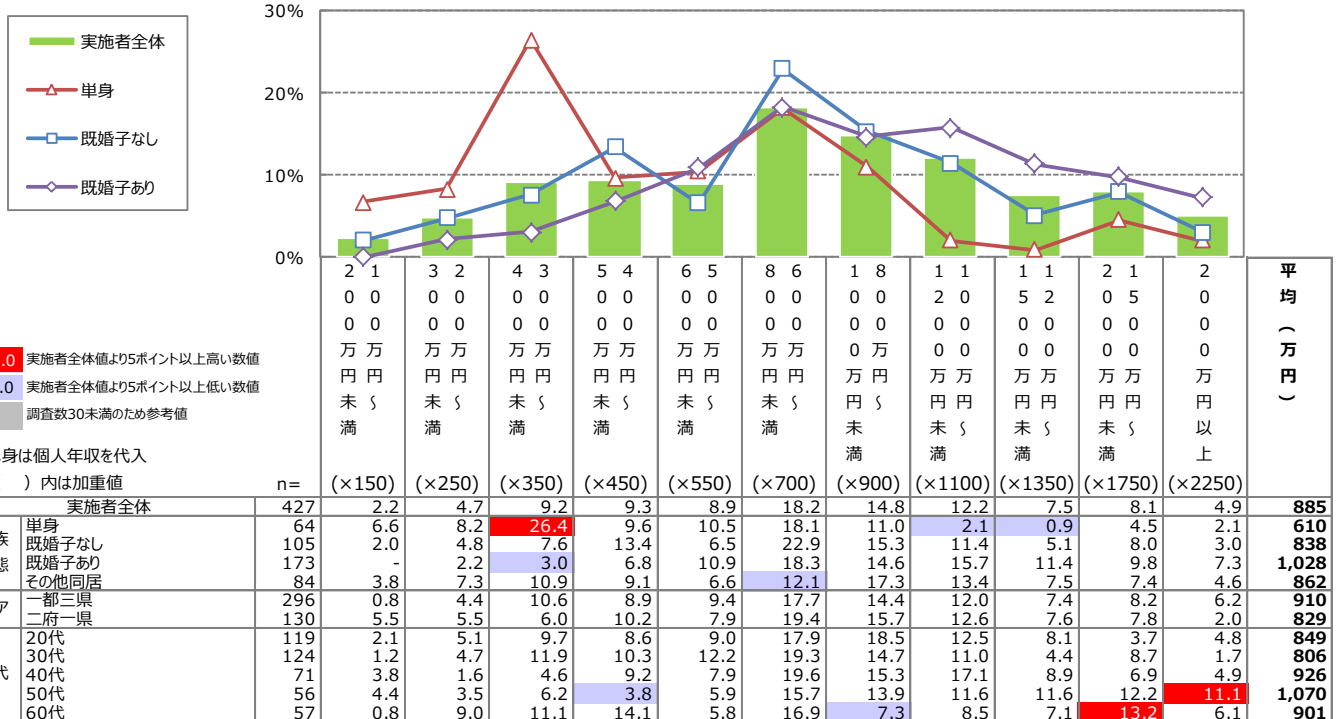
その他同居（兄弟姉妹、祖父母など）：単身・既婚子なし・既婚子ありいずれにも該当しない世帯（「配偶者/パートナー」+「父母(義理含む)」など）

※2 世帯年収について

単身世帯では、個人年収を世帯年収として扱う

■世帯年収（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

サンプル数：427



※「平均」の値は、各選択肢で提示した範囲の中央値をウェイト値として算出した加重平均

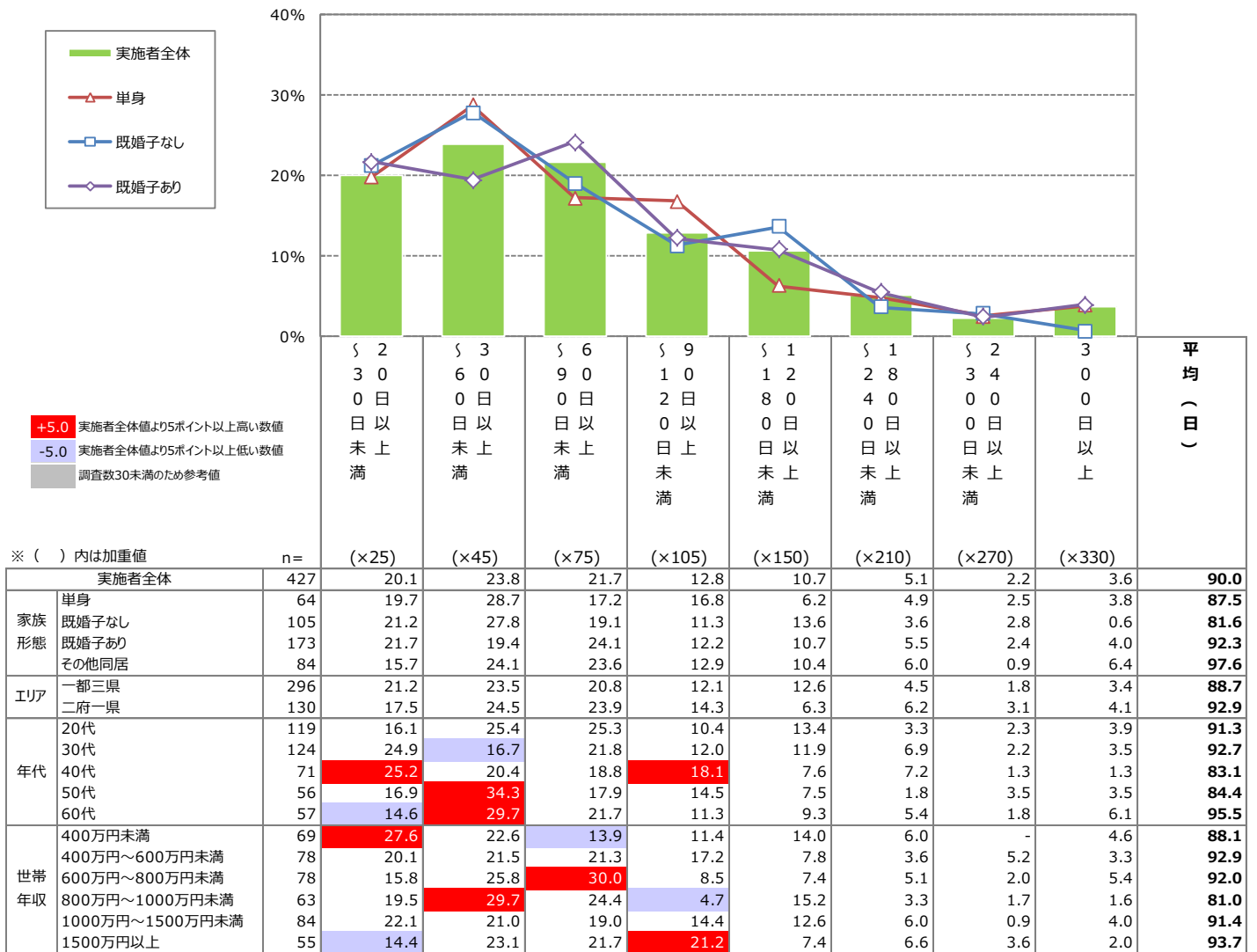
(%)

3.2 拠点目の平均滞在日数

- 実施者全体の『2拠点目への平均滞在日数』をみると、90日（3ヶ月）。
- 分布で見ると、「20日以上～90日未満」が実施者全体の7割弱を占める。

■ 2拠点目への平均滞在日数（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

サンプル数：427

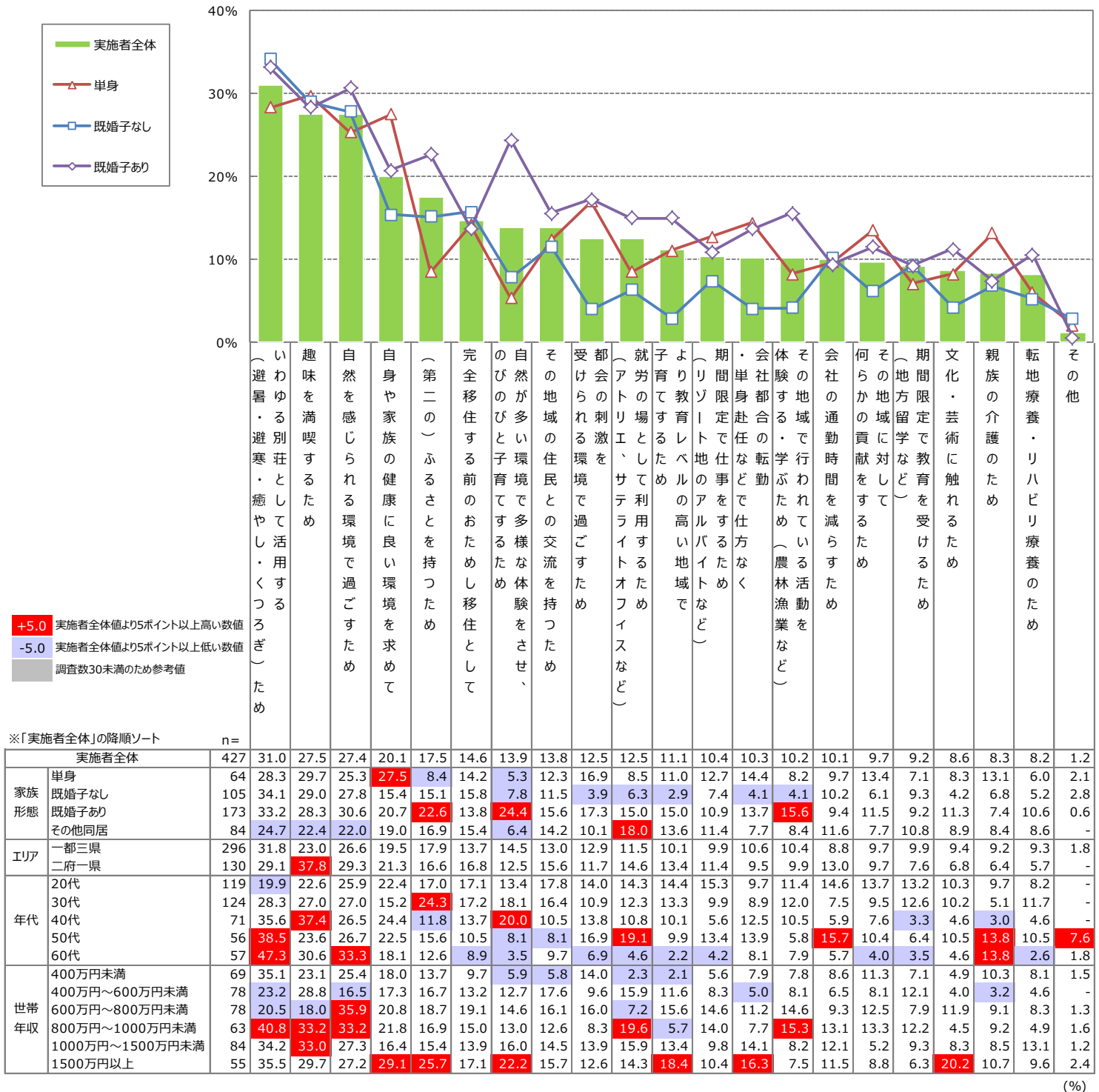


4.デュアルライフ実施の理由

- デュアルライフ実施の理由として最も多いのは「別荘として活用するため」で、約3割。次いで「趣味を満喫するため」「自然を感じられる環境で過ごすため」が続く。
- 家族形態別でみると、〈既婚子あり〉では「(第二の)ふるさとを持つため」「自然が多い環境で多様な体験をさせ、のびのびと子育てするため」が全体と比べ高く、「子育て環境」を重視したデュアルライフ実施の様子がうかがえる。

■デュアルライフ実施の理由（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／複数回答）

サンプル数：427



(%)

5.デュアルライフ実施のきっかけ

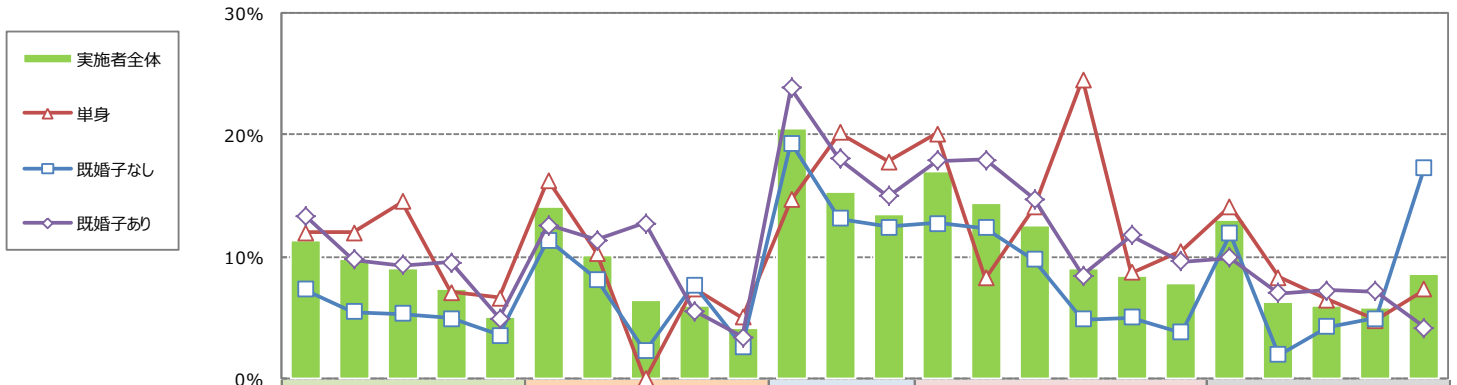


スーモ

- 【物件・エリア】と【価値観の変化】に関する項目の高さが目立つ。【物件・エリア】では「よく行っていた土地（エリア）がとても気に入ったため、そこに拠点を持ちたいと思った」、【価値観の変化】では「家族と暮らす家とは別に、自分だけの拠点が欲しいと思った」が特に高い。
- 家族形態別で見ると、＜単身＞で「大規模な災害を受けたり、見聞きして居住に対する価値観が変わった」が、＜既婚子あり＞で「子どもが生まれた」が特徴的に高い。

■デュアルライフを始めたきっかけ（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／複数回答）

サンプル数：427



	n	【経済面の変化】					【環境の変化】					【物件・エリア】					【価値観の変化】					【その他】				
		収入が増えた	抑えられた方法が見つかかった	拠点を移した	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	拠点を移した	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった	抑えられた方法が見つかかった
実施者全体	427	11.3	9.9	9.1	7.4	5.0	14.0	10.1	6.4	5.9	4.2	20.5	15.3	13.5	16.9	14.3	12.5	9.1	8.5	7.9	13.0	6.3	6.0	5.9	8.6	
家族形態																										
単身	64	12.0	12.0	14.5	7.1	6.6	16.3	10.3	-	7.4	5.0	14.6	20.2	17.8	20.1	8.2	14.0	24.5	8.7	10.5	14.1	8.3	6.5	4.8	7.3	
既婚子なし	105	7.3	5.5	5.4	4.9	3.6	11.4	8.1	2.3	7.7	2.6	19.3	13.1	12.4	12.8	12.4	9.8	4.9	5.0	3.8	11.9	2.0	4.3	5.0	17.3	
既婚子あり	173	13.3	9.7	9.3	9.5	4.9	12.6	11.4	12.8	5.5	3.4	23.9	18.0	15.0	17.9	18.0	14.8	8.5	11.7	9.6	9.9	7.0	7.2	7.2	4.2	
その他同居	84	11.5	14.0	9.1	6.1	5.8	18.5	9.7	3.2	3.4	7.1	19.8	8.8	8.6	17.7	14.0	10.3	3.9	5.9	7.4	19.9	8.7	5.3	5.1	7.8	
エリア																										
一都三県	296	10.8	10.3	10.1	7.9	5.7	15.1	11.1	6.7	7.7	4.0	20.8	15.0	14.2	15.9	13.6	12.2	9.4	8.5	6.3	11.6	7.5	6.0	5.0	9.0	
二府一県	130	12.3	9.0	6.7	6.0	3.6	11.5	7.7	5.6	2.0	4.5	20.0	16.1	11.8	19.3	16.0	13.2	8.5	8.5	11.3	16.2	3.6	5.9	7.8	7.6	
年代																										
20代	119	14.0	14.8	12.9	8.1	6.3	19.3	4.6	3.3	10.3	7.2	20.5	13.2	12.2	17.8	15.2	16.7	12.2	11.1	7.3	18.6	10.5	10.0	11.7	5.4	
30代	124	16.8	10.4	9.4	11.8	5.8	11.0	9.9	15.9	3.8	2.8	19.2	16.9	14.2	18.7	11.9	11.2	9.2	7.2	11.4	14.9	9.4	8.6	5.7	1.7	
40代	71	7.2	4.6	4.6	3.0	3.3	7.2	17.0	4.9	6.3	-	23.1	13.6	14.3	13.7	17.8	13.2	7.6	10.9	1.3	11.4	-	-	2.5	13.5	
50代	56	8.0	10.5	6.2	-	8.0	17.5	11.5	-	1.8	6.3	15.8	19.7	14.5	11.6	16.1	8.1	8.8	5.3	9.6	9.9	1.8	3.5	4.1	16.8	
60代	57	1.8	4.3	8.9	8.8	-	14.6	12.1	-	5.2	4.0	25.2	14.2	12.9	20.5	11.7	10.4	4.6	6.0	7.6	2.2	3.1	1.8	-	16.4	
世帯年収																										
400万円未満	69	4.8	14.7	8.8	5.9	5.5	7.7	9.9	1.9	10.1	7.9	17.9	11.6	4.5	25.2	17.6	16.4	12.9	7.6	14.8	10.9	7.5	5.6	2.0	6.0	
400万円～600万円未満	78	7.7	5.5	6.3	9.9	2.2	8.1	14.8	8.1	1.3	5.1	15.9	6.5	9.5	16.9	6.5	7.4	6.0	8.6	7.1	5.2	2.7	8.3	2.2	10.0	
600万円～800万円未満	78	10.0	14.0	13.6	8.3	9.7	13.4	9.9	8.7	6.5	3.8	19.6	18.2	22.0	18.5	13.0	11.1	12.4	6.5	9.1	20.4	3.6	1.8	9.5	6.3	
800万円～1000万円未満	63	21.1	12.9	11.2	10.5	9.4	23.2	10.0	5.7	8.5	1.7	28.5	17.4	16.1	14.1	16.6	18.2	5.6	9.9	8.2	22.3	15.0	11.2	6.3	8.8	
1000万円～1500万円未満	84	9.5	7.7	7.2	3.4	2.2	11.2	11.2	8.2	2.6	2.4	22.8	18.2	12.8	12.0	15.9	8.9	7.7	9.7	5.1	10.5	6.7	2.5	6.2	13.9	
1500万円以上	55	17.8	4.2	7.3	6.8	1.2	24.7	2.4	4.5	8.6	4.3	19.3	21.4	16.5	15.0	18.1	15.9	10.3	8.7	2.4	9.7	3.4	8.6	9.6	4.9	

+5.0 実施者全体値より5ポイント以上高い数値
 -5.0 実施者全体値より5ポイント以上低い数値
 調査数30未満のため参考値

※各カテゴリ内において「実施者全体」の降順ソート

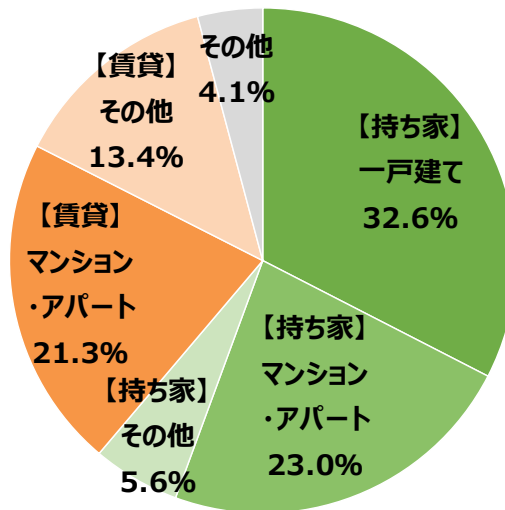
(%)



- 2拠点目の住居形態は持ち家が6割強、賃貸が3割台半ば。
- 『主な住まいと2拠点目の住居形態組み合わせ』をみると、最も多い組み合わせは「(主)【持ち家】一戸建て×(他)【持ち家】一戸建て」で16%となる。次いで「(主)【持ち家】マンション・アパート×(他)【持ち家】マンション・アパート」が11%で続く。

■ 2拠点目の住居形態（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

サンプル数：427



■ 主な住まいと2拠点目の住居形態組み合わせ（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

サンプル数：427

		2拠点目																
		【持ち家】					【賃貸】								社宅／寮	(旅館など) 宿泊施設	その他(都営・市営・県営住宅などを含む)	わからない・考えていない
		一戸建て住宅	マンション・アパート	シェアハウス	テラスハウス・タウンハウス	一戸建て住宅	マンション・アパート	シェアハウス	テラスハウス・タウンハウス	UR賃貸住宅(旧都市公団物件)	マンスリー賃貸	ウィークリー賃貸						
n=		427	139	98	6	18	19	91	13	8	2	12	3	6	10	3	0	
主な住まい	【持ち家】	一戸建て住宅	174	16.1	10.1	0.7	1.4	1.6	6.7	1.1	0.7	0.2	1.3	0.4	0.2	0.2	-	-
	マンション・アパート	131	7.8	11.2	0.2	0.7	1.7	4.7	1.5	0.6	-	0.9	-	0.3	0.8	0.4	-	
	シェアハウス	8	0.3	0.3	0.3	0.6	-	-	-	0.3	-	-	-	-	-	-	-	
	テラスハウス・タウンハウス	5	-	-	0.3	0.3	-	0.3	0.2	-	-	0.2	-	-	-	-	-	
	【賃貸】	一戸建て住宅	10	0.5	-	-	0.4	0.3	0.4	-	0.3	-	-	-	0.3	-	-	-
	マンション・アパート	78	7.2	0.9	-	0.5	0.4	7.1	0.2	0.2	-	0.3	0.3	-	1.1	0.2	-	
	シェアハウス	2	-	-	-	-	-	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	テラスハウス・タウンハウス	1	-	-	-	-	-	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	UR賃貸住宅(旧都市公団物件)	7	0.3	-	-	0.3	-	0.7	-	-	0.2	-	-	-	0.1	-	-	
	マンスリー賃貸	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2	-	-	-	-	-	
	ウィークリー賃貸	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	社宅／寮	9	-	0.5	-	-	0.5	0.7	-	-	-	-	-	0.5	-	-	-	
	宿泊施設(旅館など)	1	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他(都営・市営・県営住宅などを含む)	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
わからない・考えていない	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

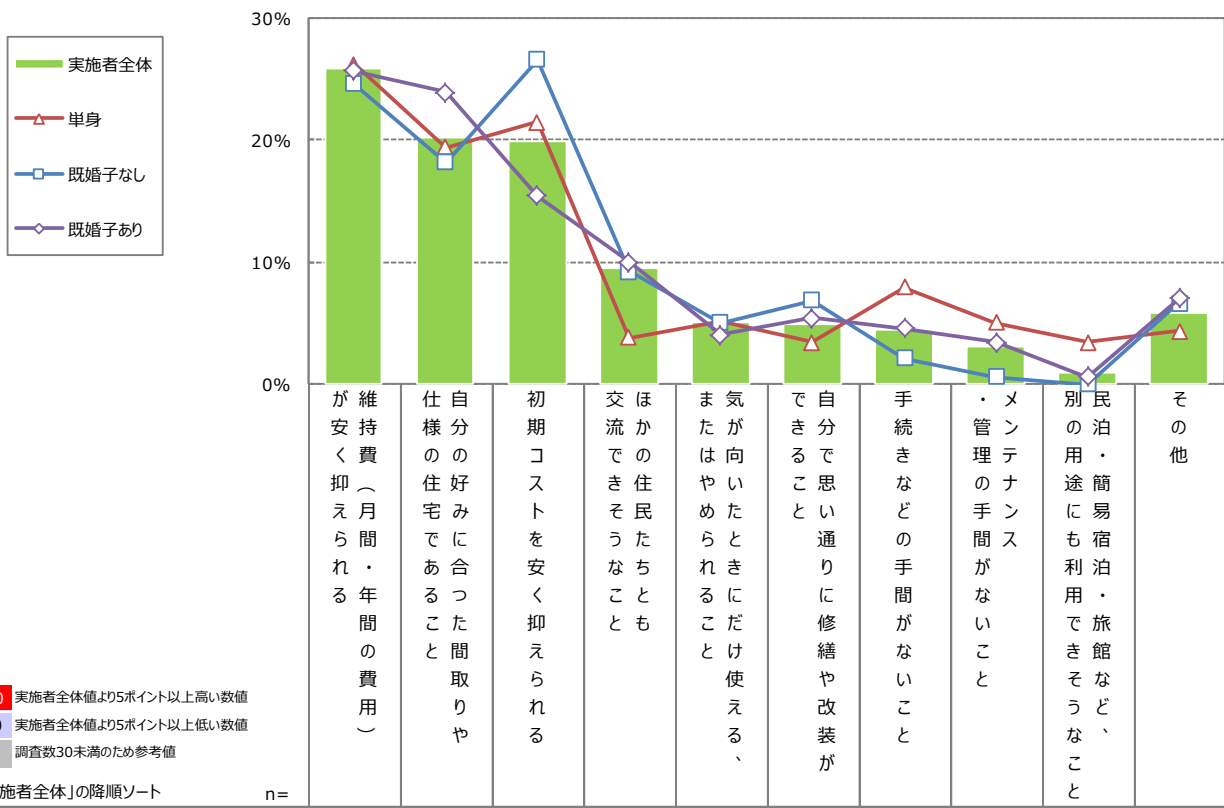
(%)

7.2 拠点目の住居形態選定時の最重視事項

- 「維持費(月間・年間の費用)が安く抑えられる」「初期コストを安く抑えられる」などの“コスト面”や、「自分の好みに合った間取りや仕様の住宅であること」が上位にあがる。

■ 2拠点目の住居選定時の重視事項（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

サンプル数：427



+5.0 実施者全体値より5ポイント以上高い数値
 -5.0 実施者全体値より5ポイント以上低い数値
 調査数30未満のため参考値

※「実施者全体」の降順ソート

実施者全体		n=	25.9	20.2	19.9	9.5	5.0	4.9	4.5	3.1	1.0	5.9
家族形態	単身	64	26.2	19.4	21.5	3.8	5.1	3.4	7.9	5.0	3.4	4.3
	既婚子なし	105	24.6	18.2	26.6	9.2	5.0	6.9	2.1	0.6	-	6.6
	既婚子あり	173	25.7	23.9	15.4	10.0	4.0	5.4	4.6	3.4	0.6	7.0
	その他同居	84	27.7	15.8	19.8	13.1	6.8	2.6	4.5	4.1	1.3	4.1
エリア	一都三県	296	26.9	18.2	21.4	8.9	5.3	3.7	5.4	2.7	1.4	6.2
	二府一県	130	23.8	24.9	16.7	10.9	4.3	7.6	2.4	4.1	-	5.3
年代	20代	119	25.3	13.0	29.8	10.2	6.0	3.9	5.4	4.7	0.9	0.9
	30代	124	27.7	20.5	17.0	15.4	3.6	3.6	6.5	2.2	0.7	2.8
	40代	71	25.0	25.3	14.7	5.3	7.9	6.8	3.3	5.9	-	5.9
	50代	56	26.6	22.8	17.5	6.3	5.9	7.5	-	-	2.4	11.0
	60代	57	24.0	25.9	14.8	3.5	1.4	5.0	4.2	1.4	1.8	18.0
世帯年収	400万円未満	69	28.1	14.5	16.2	11.0	1.6	7.7	7.0	3.5	3.2	7.3
	400万円～600万円未満	78	32.1	16.6	20.4	2.9	8.2	3.2	6.6	1.0	-	8.8
	600万円～800万円未満	78	18.8	23.6	27.5	14.1	3.4	-	6.3	3.9	-	2.3
	800万円～1000万円未満	63	27.1	16.4	13.4	17.5	5.6	8.4	2.1	6.4	-	3.2
	1000万円～1500万円未満	84	25.4	18.9	23.3	8.1	8.3	1.7	3.4	2.7	-	8.1
	1500万円以上	55	24.0	34.0	15.6	3.3	1.4	11.5	-	1.3	3.8	5.0
住居形態	【持ち家】一戸建て住宅	139	20.6	28.2	21.2	12.5	-	8.0	-	-	1.7	7.8
	【持ち家】マンション・アパート	98	32.7	26.4	20.0	11.7	-	4.3	-	-	-	5.0
	【賃貸】マンション・アパート	91	21.6	10.3	27.7	2.3	11.8	-	8.6	9.0	2.2	6.6

(%)

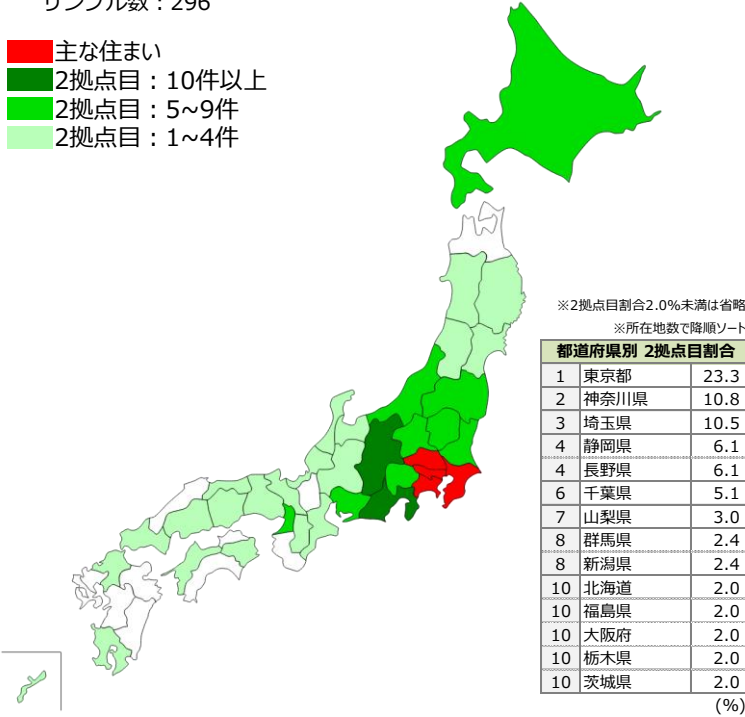
- 1都3県居住者の2拠点目の所在地をみると、1都3県の他<静岡県><長野県>が多く選ばれている。また、2府1県居住者の2拠点目の所在地をみると、2府1県の他<東京都>が多く選ばれている。
- 2拠点目の所在地について、主な住まいに対して「同都府県内」が3割、「同都府県外」が7割。
- 半数弱は「自分や配偶者／パートナーの出身地」に2拠点目を所有している。

■ 主な住まい別 2拠点目の所在地 (デュアルライフ実施者 (1都3県+2府1県) / 単一回答)

< 1都3県 居住者 >

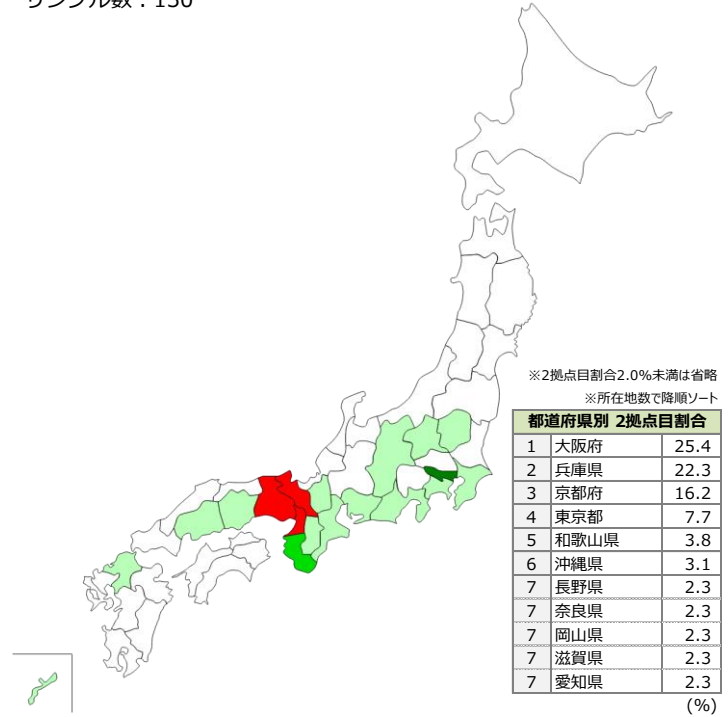
サンプル数 : 296

- 主な住まい
- 2拠点目 : 10件以上
- 2拠点目 : 5~9件
- 2拠点目 : 1~4件



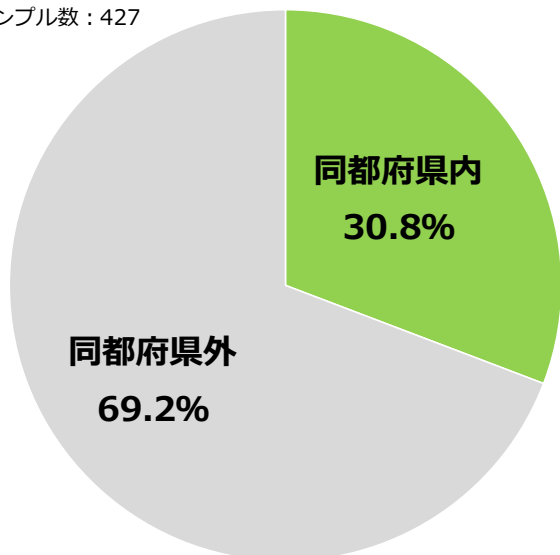
< 2府1県 居住者 >

サンプル数 : 130



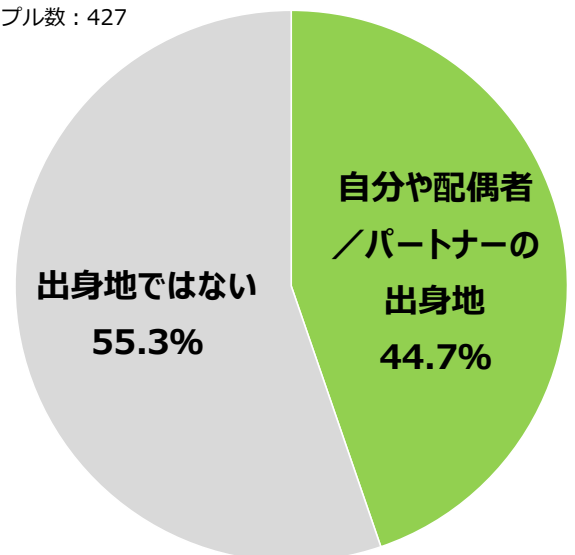
■ 主な住まいと2拠点目の所在地 (デュアルライフ実施者 (1都3県+2府1県) / 単一回答)

実サンプル数 : 427



■ 2拠点目と出身地の所在地 (デュアルライフ実施者 (1都3県+2府1県) / 単一回答)

実サンプル数 : 427

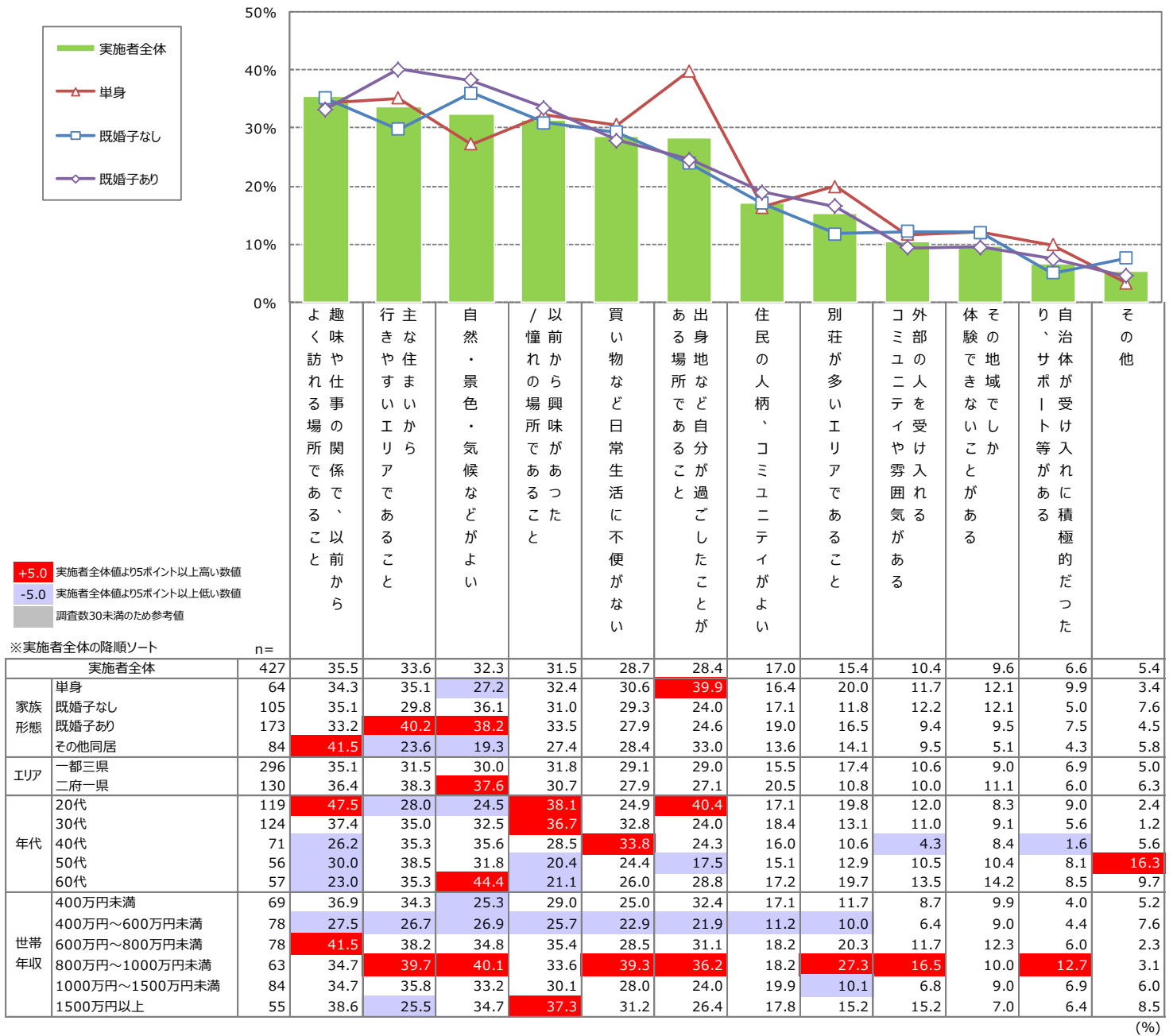


9.2拠点目の所在地選定時の重視事項

- 「趣味や仕事の関係で、以前からよく訪れる場所であること」「主な住まいから行きやすいエリアであること」など“交通利便性”のほか「自然・景色・気候などがよい」などが上位にあがる。
- 家族形態別でみると、〈既婚者あり〉で「主な住まいから行きやすいエリアであること」や「自然・景色・気候などがよい」が高め。

■ 2拠点目の所在地選定時の重視事項（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／複数回答）

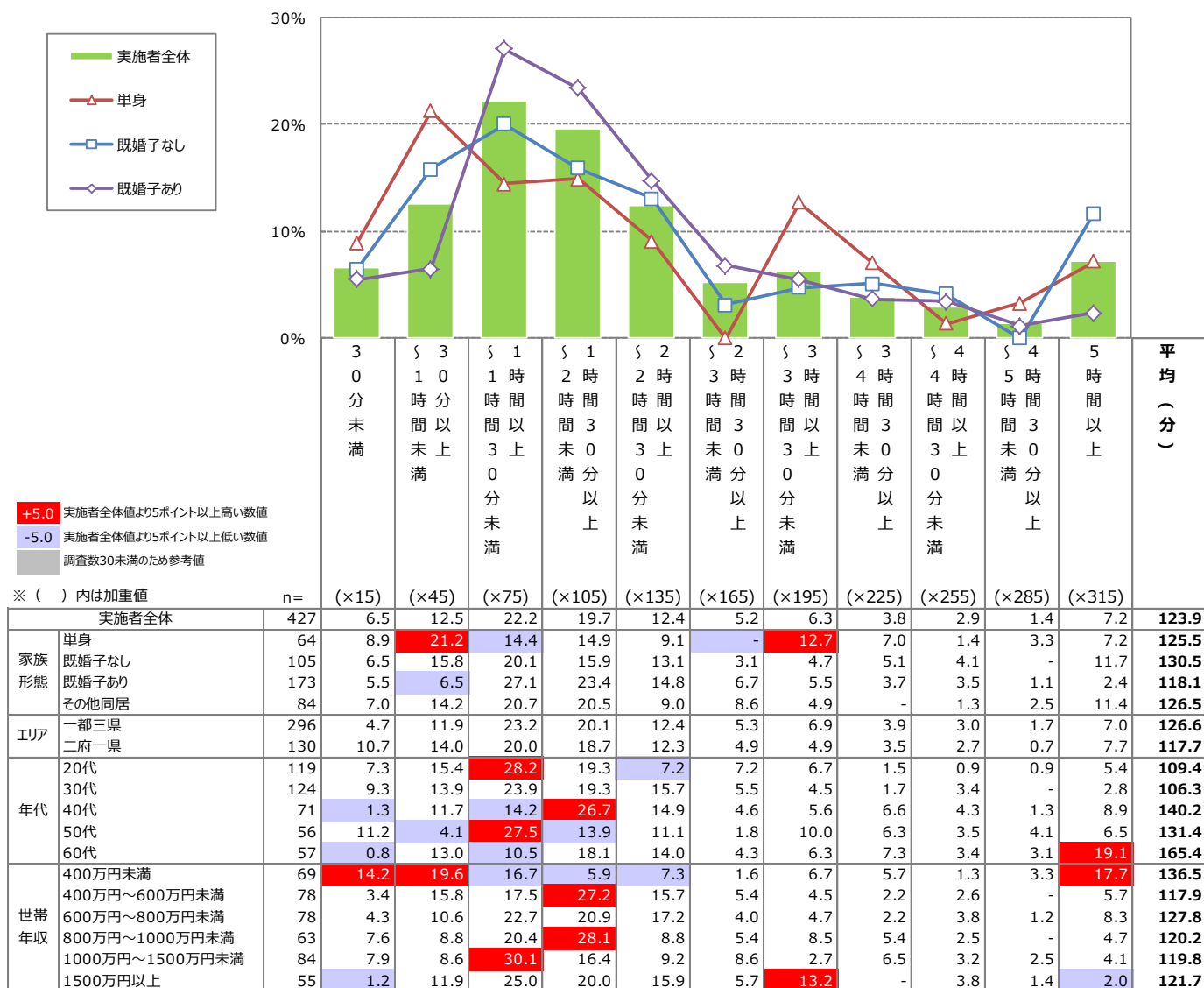
サンプル数：427



- 「1時間以上～1時間30分未満」と「1時間30分以上～2時間未満」で約4割を占め、ボリュームゾーン。

■ 2拠点目への片道移動時間（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

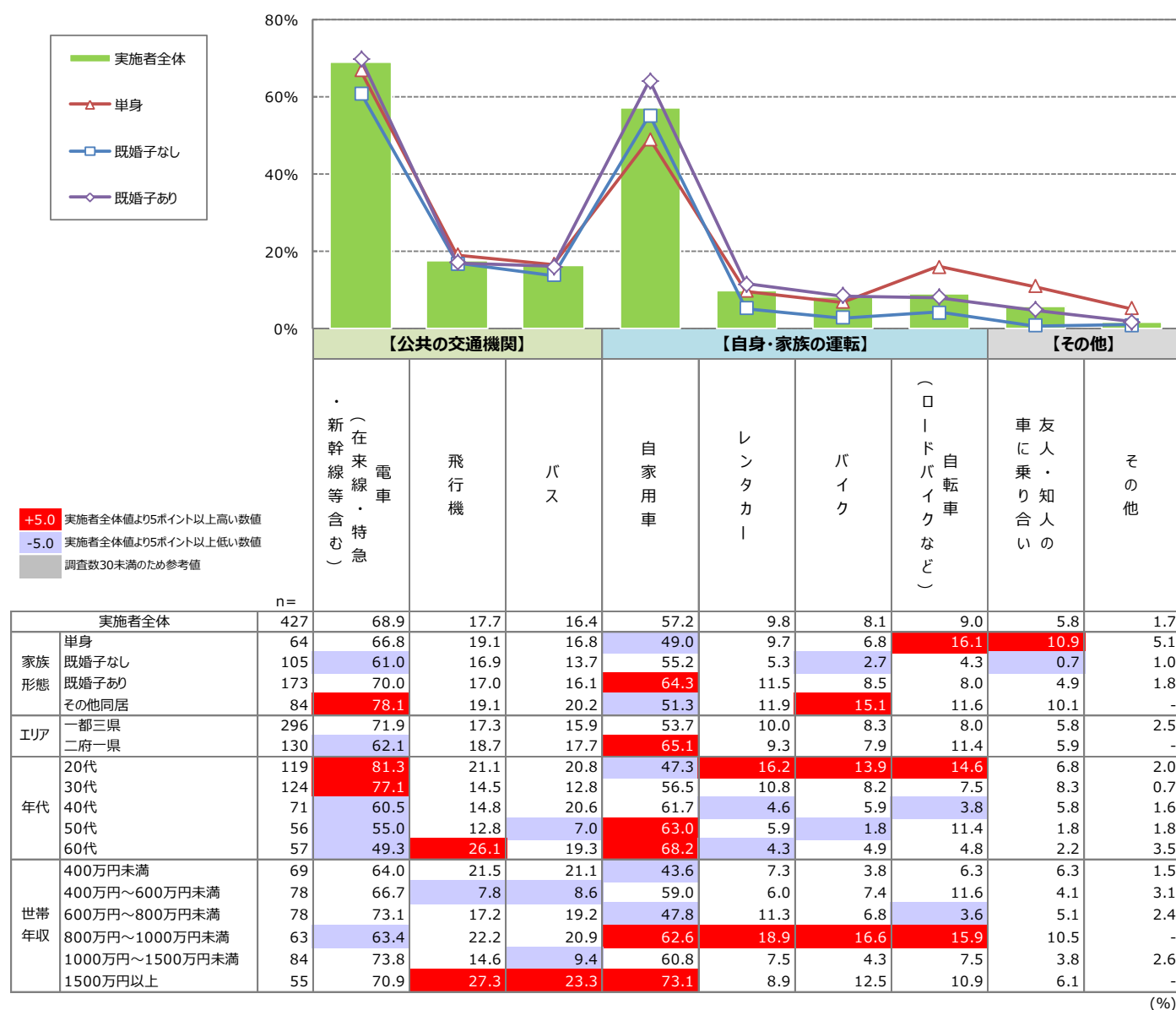
サンプル数：427



※「平均」の値は、各選択肢で提示した範囲の中央値をウェイト値として算出した加重平均 (%)

- 「電車」が7割弱、「自家用車」が6割弱で特に高い。「飛行機」「バス」など他の移動手段はいずれも1~2割程度。
- 家族形態別でみると、<既婚子あり>で「自家用車」が高めになっている。
- 年代別でみると、「電車」は30代以下の若年層で、「自家用車」は50代以上の中高年層で高め。

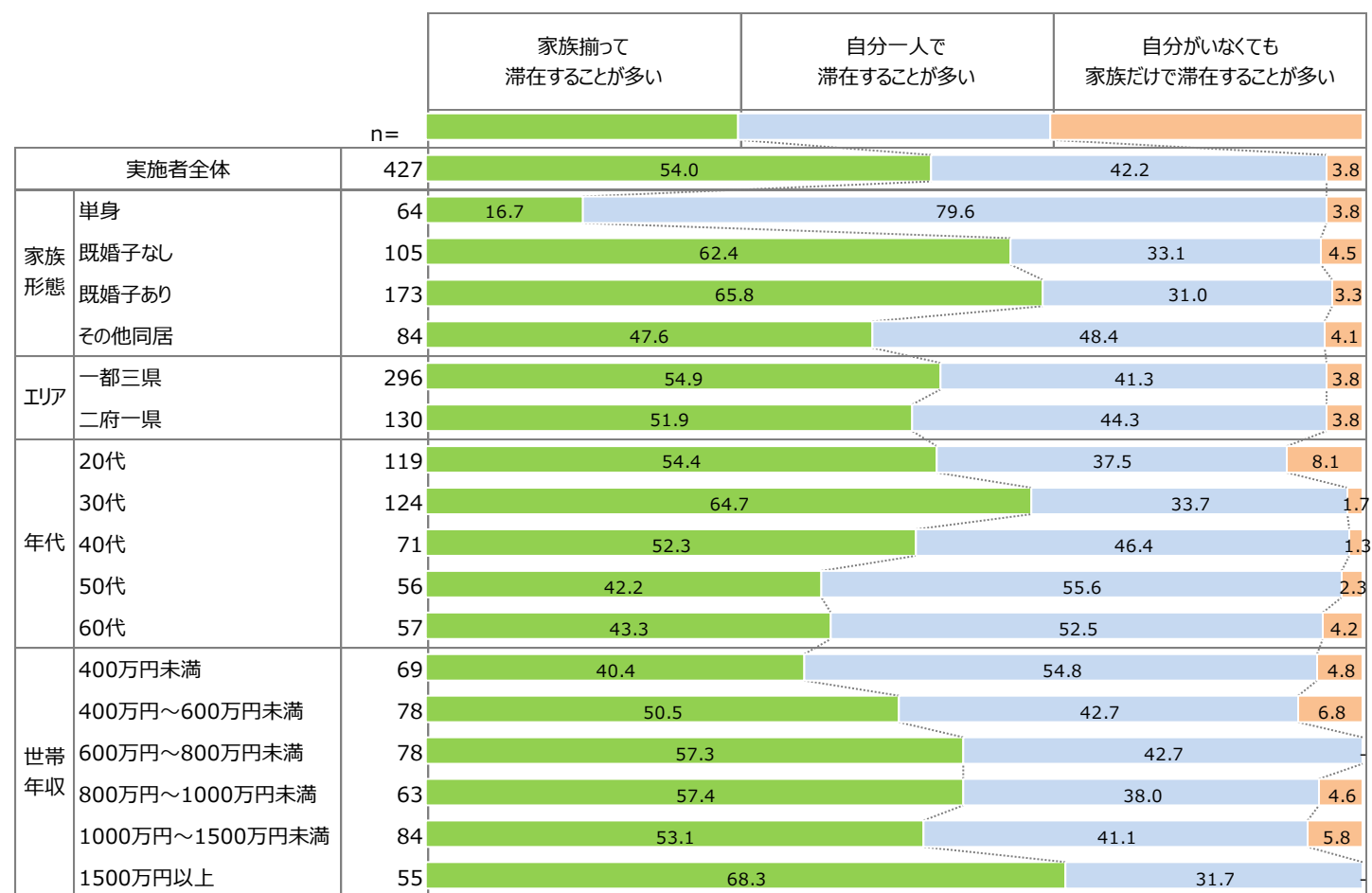
■ 主な住まいから2拠点目まで、1回の移動で使う移動手段（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）
 サンプル数：427 / 複数回答）



- 「家族揃って滞在することが多い」が半数強、「自分一人で滞在することが多い」が4割強。
- 家族形態別で見ると、〈既婚子なし〉〈既婚子あり〉でも単身利用しているケースが3割ほどいる。

■ 2拠点目への家族の滞在状況（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

サンプル数：427



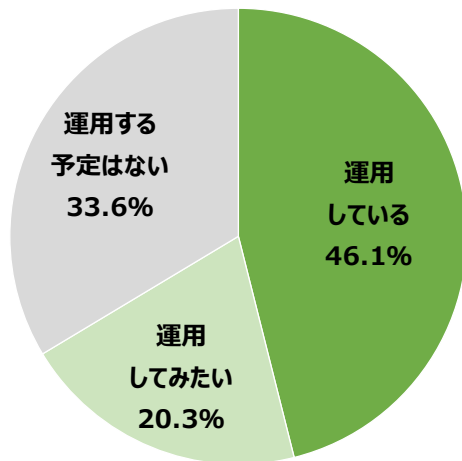
(%)

13.本人不在時の2拠点目の運用状況

- 何かしらの運用をしている人が46.1%。
- 運用しているケースとして、「共同で使用している」「友人等に貸し出している」「地域住民等に貸し出している」「賃貸物件・レンタルスペースとして貸し出している」「宿泊施設として運営している」がいずれも2~3割。

■本人不在時の、2拠点目の運用状況（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

サンプル数：427



※運用している：下記いずれかの回答者

「共同で使用している」

「友人等に貸し出している」

「地域住民等に貸し出している」

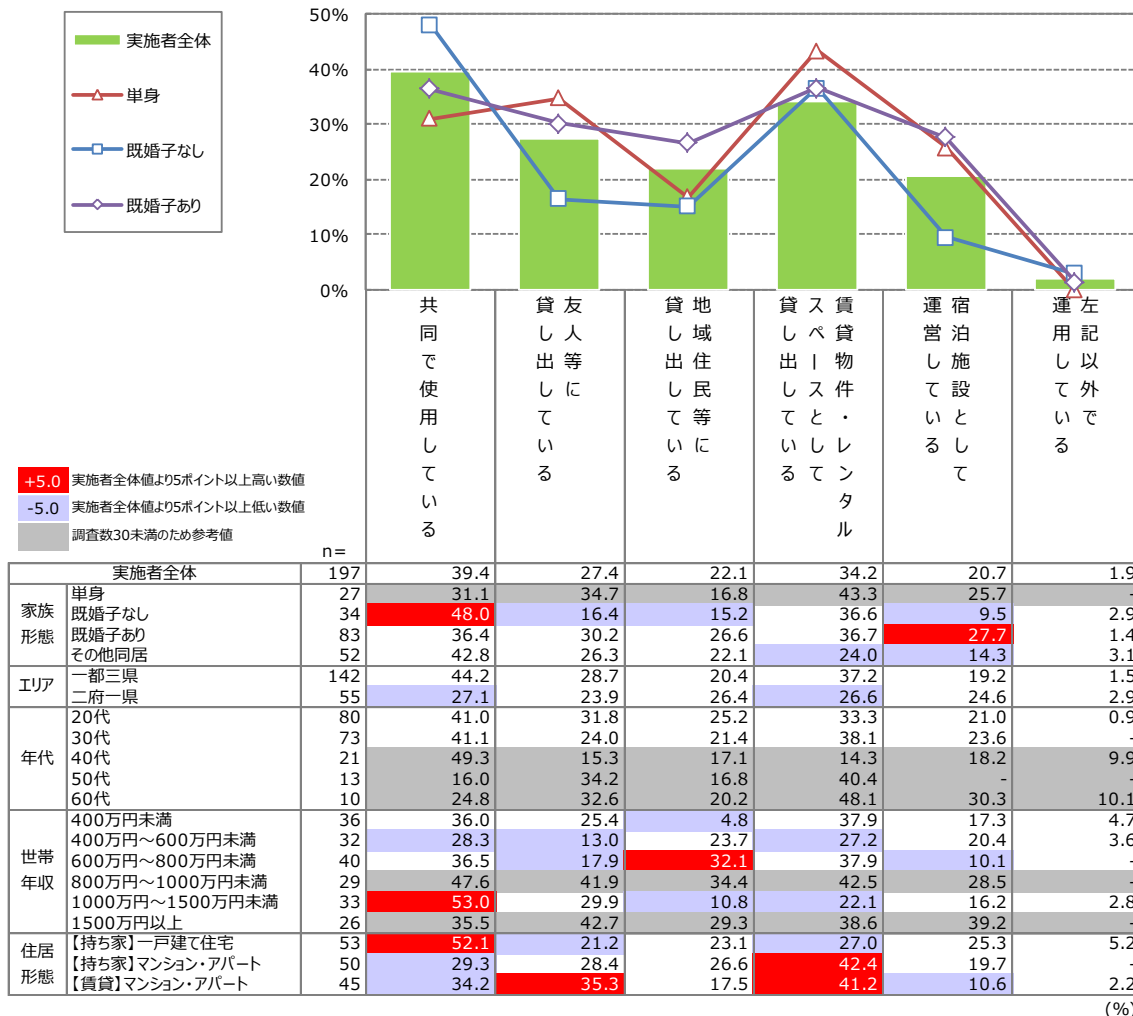
「賃貸物件・レンタルスペースとして貸し出している」

「宿泊施設として運営している」

「上記以外で運用している」

■本人不在時の、2拠点目の運用状況（2拠点目運用実施者（1都3県+2府1県）／複数回答）

サンプル数：197

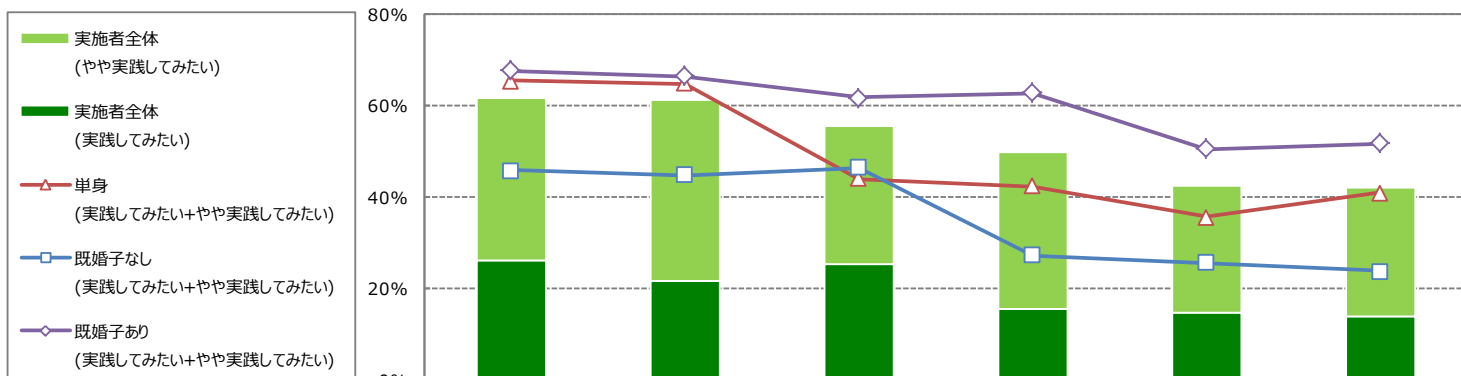


14.デュアルライフの実践を支援する取り組み ・プランに対する受容性

- 「一定額の会費を支払えば、複数の施設に宿泊できるシステム」「一定額の会費を支払えば、何度も宿泊できるシステム」など“定額サービス”のほか、「自分で所有している住居を民泊など他人に貸す運用を依頼できるサービス」などが人気。
- 家族形態別でみると、＜既婚子あり＞ですべてのサービスに対する受容性が高め。

■デュアルライフの実践を支援する取り組み・プランに対する受容性（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／各単一回答）

サンプル数：427



		一定額の会費を支払えば、複数の施設に宿泊できるシステム（宿泊回数に上限あり）	一定額の会費を支払えば、何度も宿泊できるシステム	自分で所有している住居を民泊など他人に貸す運用を依頼できるサービス※	地域と提携し、決まった日程にバスなどで送迎してくれて泊まれるシステム	家賃が安い賃貸シェアハウス	別荘を複数人で共同購入することで割安になるシステム
実施者全体		61.6	61.1	55.5	49.8	42.5	42.3
実施者全体（やや実践してみたい）		61.6	61.1	55.5	49.8	42.5	42.3
実施者全体（実践してみたい）		61.6	61.1	55.5	49.8	42.5	42.3
単身		65.5	64.8	44.0	42.4	35.6	41.0
既婚子なし		45.8	44.9	46.4	27.4	25.6	23.7
既婚子あり		67.8	66.4	61.8	62.8	50.6	51.7
その他同居		65.4	67.4	62.4	56.6	52.1	47.0
エリア							
一都三県		61.1	59.8	52.4	46.4	42.7	42.4
二府一県		62.6	64.1	62.5	57.6	42.0	42.0
年代							
20代		68.7	69.8	71.4	59.6	55.2	48.5
30代		68.3	65.0	61.5	58.2	52.3	58.8
40代		51.2	54.4	43.5	41.2	29.5	30.7
50代		62.4	62.4	51.8	47.8	32.9	31.2
60代		43.9	41.2	27.3	23.4	20.0	18.4
世帯年収							
400万円未満		56.5	48.7	39.2	37.9	36.9	30.8
400万円～600万円未満		55.8	52.1	50.4	43.0	37.3	42.8
600万円～800万円未満		64.3	68.9	58.4	53.3	43.2	40.2
800万円～1000万円未満		60.9	66.3	60.1	54.1	48.5	47.4
1000万円～1500万円未満		66.2	66.7	65.1	53.6	42.9	42.5
1500万円以上		65.8	63.6	58.8	58.5	48.4	52.7
実践してみたい							
実施者全体		26.2	21.5	25.2	15.5	14.9	14.1
家族形態							
単身		28.4	27.7	18.1	18.8	16.9	16.1
既婚子なし		19.0	11.8	19.4	5.1	8.9	8.5
既婚子あり		28.2	23.4	26.6	20.7	16.4	15.0
その他同居		29.3	25.0	35.2	15.3	17.6	17.5
エリア							
一都三県		26.0	23.0	25.5	15.0	14.2	14.2
二府一県		26.6	18.1	24.6	16.6	16.5	13.7
年代							
20代		35.7	25.5	34.7	20.9	20.0	18.1
30代		30.8	25.9	31.5	18.6	16.9	18.6
40代		16.0	14.7	17.4	10.1	9.1	7.6
50代		24.5	23.9	15.7	13.9	12.2	12.2
60代		10.5	9.7	10.9	6.0	9.7	5.7
世帯年収							
400万円未満		18.1	15.5	17.9	13.1	8.5	8.9
400万円～600万円未満		22.2	18.4	24.0	18.3	10.5	14.9
600万円～800万円未満		30.5	19.9	17.7	17.0	13.5	12.2
800万円～1000万円未満		24.5	25.8	30.0	18.3	15.4	15.3
1000万円～1500万円未満		27.1	19.5	27.6	9.7	20.1	15.2
1500万円以上		36.4	33.9	37.8	18.3	22.4	19.0

※ 選択肢全文は「自分で所有している住居（1拠点目・2拠点目とも）を民泊など他人に貸す運用を依頼できるサービス（予約管理～鍵の受け渡し、掃除などメンテナンスまですべて委託可能）」

(%)

- 「移住したいと思う+やや移住したいと思う」人は6割弱。
- 年代別でみると、20~30代で移住意向度が高い。

■主な住まい以外の拠点への移住意向（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

サンプル数：427

		n=	移住したいと思う	やや移住したいと思う	どちらともいえない	あまり移住したいとは思わない	移住したいとは思わない	移住したいと思う+やや移住したいと思う ：小計	移住したいとは思わない+あまり移住したいとは思わない ：小計
実施者全体		427	22.0	36.9	24.1	10.0	7.0	58.9%	17.0%
家族形態	単身	64	19.1	40.1	21.6	12.9	6.3	59.2%	19.2%
	既婚子なし	105	19.1	37.8	23.5	11.3	8.3	56.9%	19.5%
	既婚子あり	173	24.6	35.0	25.0	9.2	6.2	59.6%	15.4%
	その他同居	84	22.4	37.1	25.1	7.8	7.5	59.6%	15.3%
エリア	一都三県	296	21.6	36.4	23.9	11.2	6.9	58.0%	18.1%
	二府一県	130	22.9	38.1	24.7	7.2	7.3	60.9%	14.4%
年代	20代	119	25.3	44.9	22.4	4.8	2.6	70.2%	7.4%
	30代	124	24.4	39.9	24.7	7.1	3.9	64.3%	11.0%
	40代	71	14.8	34.8	25.4	12.8	12.2	49.6%	25.0%
	50代	56	22.4	37.3	24.2	11.5	4.6	59.7%	16.1%
	60代	57	18.4	15.7	25.0	22.0	19.0	34.0%	41.0%
世帯年収	400万円未満	69	14.9	46.8	23.2	9.2	5.9	61.6%	15.1%
	400万円~600万円未満	78	23.9	31.3	21.4	16.8	6.6	55.2%	23.4%
	600万円~800万円未満	78	20.1	43.3	24.4	7.2	5.0	63.4%	12.2%
	800万円~1000万円未満	63	25.8	35.3	18.3	9.6	11.0	61.1%	20.6%
	1000万円~1500万円未満	84	24.1	34.1	27.4	7.4	7.0	58.2%	14.4%
	1500万円以上	55	23.5	29.4	30.4	9.4	7.3	52.9%	16.7%

(%)

16.デュアルライフ実施前後での生活満足度の変化

- 「満足度が上がった+やや満足度が上がった」人は8割弱と、満足度が向上した人が圧倒的に多い。
- 家族形態別でみると、〈既婚子あり〉で「満足度が上がった」が4割弱と高めである。

■デュアルライフの前後での生活満足度の変化（デュアルライフ実施者（1都3県+2府1県）／単一回答）

サンプル数：427

		n=	満足度が 上がった	やや 満足度が 上がった	満足度は 変わらない	やや 満足度が 下がった	満足度が 下がった	満足度が上がった+ やや満足度が上がった：小計	やや満足度が下がった+ 満足度が下がった：小計
実施者全体		427	32.1	46.2	16.3	4.0	1.4	78.3%	5.4%
家族 形態	単身	64	32.5	40.0	23.7	3.8	72.5%	3.8%	
	既婚子なし	105	27.7	47.7	18.3	5.1	75.4%	6.4%	
	既婚子あり	173	38.6	44.1	12.6	4.8	82.6%	4.8%	
	その他同居	84	24.0	53.5	15.7	4.1	77.5%	6.8%	
エリア	一都三県	296	29.1	45.4	19.1	4.4	74.5%	6.4%	
	二府一県	130	39.0	48.0	9.8	3.2	87.0%	3.2%	
年代	20代	119	24.4	51.4	17.9	3.3	75.8%	6.3%	
	30代	124	33.5	48.1	13.4	3.9	81.6%	5.0%	
	40代	71	35.0	44.6	17.1	1.6	79.6%	3.3%	
	50代	56	37.1	41.0	14.4	7.5	78.1%	7.5%	
	60代	57	36.6	38.3	19.8	5.3	74.9%	5.3%	
世帯 年収	400万円未満	69	23.7	51.2	16.6	5.0	74.9%	8.5%	
	400万円～600万円未満	78	29.3	38.2	26.7	2.6	67.5%	5.8%	
	600万円～800万円未満	78	35.5	38.7	18.9	6.9	74.2%	6.9%	
	800万円～1000万円未満	63	36.4	48.0	10.1	5.4	84.5%	5.4%	
	1000万円～1500万円未満	84	33.7	55.3	8.3	2.7	89.0%	2.7%	
	1500万円以上	55	34.4	45.9	16.4	1.3	80.3%	3.3%	

(%)

■『生活満足度』回答内容の選択理由（実施者／自由回答）

満足度が上がった/ やや満足度が上がった	自由な時間が 持てるようになった	一人で自由にすごせる時間がもてる(男性/60代/既婚子あり/二府一県) プライベートの時間を作れるようになった(男性/20代/その他同居/一都三県) 拘束されない時間が増えた(男性/50代/既婚子あり/一都三県)
	生活にメリハリができた	仕事と遊びの使い分けがうまくいきストレスがたまらなくなった(男性/60代/既婚子あり/一都三県) マンネリがなくなり、刺激ができて、張り合いがあり生活が充実した(男性/60代/既婚子なし/一都三県) 居場所ができた感じでオンとオフの切り替えがうまくできるようになった(男性/30代/既婚子あり/二府一県) 生活にアクセントとメリハリができた(男性/60代/既婚子あり/一都三県) 気分転換ができることによって精神的に余裕ができ、こどもたちに優しくしてあげられるようになった。そうすることによりこどもにも笑顔が増えた(女性/30代/既婚子あり/一都三県)
	趣味の充実	今まで町中ではできなかった趣味ができるようになったので、長年の夢が叶った(女性/60代/既婚子なし/一都三県) 趣味の家庭菜園が思う存分できること。(男性/60代/既婚子あり/一都三県) 一人になる時間が増え、趣味に没頭できるようになったから(男性/30代/その他同居/二府一県)
	自然と触れ合える	小さい頃から、植物や昆虫などが好きで、仕事を辞めたら、 植物を育てたり、花や昆虫をじっくり観察する場所が欲しかった。それが実現したから(男性/60代/既婚子あり/二府一県) 近くて自然の多いところで週末にも楽しめる生活が得られるから(女性/50代/既婚子なし/一都三県) 自然に触れ合えて、心にゆとりが出来た(女性/60代/その他同居/二府一県) 子供が自然に触れることができています(女性/30代/既婚子あり/二府一県)
	コミュニケーションが 増えた	家族以外の人のとのコミュニケーションが増えて、日常が楽しくなった(男性/20代/既婚子なし/一都三県) 友達が増えました！前は週末ほぼ家にじっとしてあまり外に出たくなかった。週末ほぼ東京から栃木県に行くので生活が楽しく健康的にもなった(男性/20代/その他同居/一都三県)

17.デュアルライフ実施後の変化

- 「心にゆとりができた」「趣味が充実した」「オンオフの切り替えがよりできるようになった」「新しいことに挑戦する機会ができた」などが高い。
- 家族形態別で見ると、＜単身＞で「趣味が充実した」が、＜既婚子あり＞で「子どもが元気になった」が特徴的に高い。

■デュアルライフ実施後の変化（実施者／複数回答）

実サンプル数：427

